## 令和5年度 公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 事業報告

#### はじめに

令和5年度は、福岡市の観光・MICEの取組みの方向性を示した「観光・MICE推進プログラム」が改定され、地域経済の新型コロナウイルス感染症からの回復とさらなる活性化や、持続可能な観光・MICEの推進に向け、新たなプログラムの方向性に基づき事業を推進した。また、観光庁による「観光地域づくり法人(DMO)」への登録申請を行い、「登録DMO」として認定を受けた。

観光振興においては、「世界水泳選手権大会(以下「世界水泳」という。)」を契機に国内外からの観光需要を取り込むため、福岡都市圏及び九州の各自治体・観光協会等と連携し、プロモーションを推進するとともに、福岡型ワーケーションや修学旅行等による周遊観光を推進することで、域内での回遊や消費の促進を図った。

MICEについては、開催地として選ばれるため、多様化するニーズに合わせた支援、視察 ツアーの実施、SDGsの視点を取り入れた誘致活動などを行った。

## 1 福岡の魅力づくり

福岡市の食、歴史、文化、祭り、自然などの観光資源を活用した魅力づくりを推進するとともに、世界水泳の開催や水際対策の撤廃による国内外からの来訪者の増加に対応するため、関係団体等と連携した受入環境の向上に取り組んだ。

## (1) 歴史資源を活かした観光振興

市内各所にある歴史資源や文化財、文化観光施設などの地域資源を活かした観光振興、まち歩きの企画・実施、観光情報の発信などを行った。

① 歴史資源を活かしたまち歩きコースの企画・実施

ア 財団企画によるまち歩き [23回、参加者数:459名]

イ オンラインまち歩き 〔参加者数:117名〕

ウ ガイド派遣依頼 [180回、参加者数:1,784名]



<まち歩き(櫛田神社)>



<まち歩き(承天寺)>

- ② 福岡市観光案内ボランティアの運営〔登録数:61名〕 観光案内所(天神)や「博多町家」ふるさと館での観光案内等を行った。
- ③ 観光情報の発信

ア 観光情報サイト「よかなび」やSNSで市内のイベント情報等を発信 [発信件数:452件] イ 国外向け観光情報サイト「FUKUOKA CITY Official Tourist Guide」で観光スポットやイベント情報等を発信〔発信件数:206件(中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、英語)〕

## ④ 観光コンテンツの企画・販売

- ア 福岡城でのドローン空中記念撮影 [利用者数:6組(18名)]
- イ 「まゆの館」での着付体験や写真撮影等〔利用者数:4,202名〕
- ウ 「御城印」「スマホ御城印」の販売 「販売枚数 御城印:10,244 枚、スマホ御城印:64 枚(福岡城さくら祭り)〕
- エ 「古地図」の販売〔販売枚数:83枚〕
- オ 「聖福寺」仙厓さんにふれる特別ガイドツアー〔参加者数:23名〕
- カ 「おすもう御朱印」の企画・販売〔販売枚数:1,045枚〕



<まゆの館での着付体験>



<おすもう御朱印>

# (2) 祭りの振興

本市の貴重な観光資源である「博多どんたく港まつり」、「博多祇園山笠」などの祭りや文化的行事の継続的な振興のための運営、支援を行った。

### (3) 福岡検定の実施

福岡への愛着を深めてもらうとともに、おもてなしの心の醸成を図るため、福岡市、福岡商工会議所との共催により、福岡検定を実施した。また、より多くの人に受験してもらえるよう、初級は観光知識を問う出題を増やし、中・上級は同一問題を使用して得点数により合否判定を行うというリニューアルを図った。

	申込者数	受験者数	合格者数
令和4年度	416 名	397 名	224 名
令和5年度	453 名	423 名	313名

## (4) 受入環境の向上

国内外からの来訪者の増加に対応し、安全安心かつ快適に過ごすことができるよう受入環境の整備に取り組んだ。

### ① 国際スポーツ大会における観光案内等

世界水泳の開催に合わせ、九州の周遊観光を推進するため、臨時観光案内所(大会会場・博多駅前など)を設置した。







<日本文化体験ブース(日本茶体験)>

# ② 観光案内所 (天神・博多駅) の管理・運営

()内は対前年度比

	利用者数	うち外国人
天 神	116,383 人 (105.1%)	9,236人 (260.9%)
博多駅	309,821 人(133.6%)	103, 351 人(251. 5%)

# ③ ウェルカムサポーター (外国人観光客を接遇する語学ボランティア) の運営

[登録数:108名]

ア 英語ガイド派遣(博多旧市街、福岡城、世界水泳ほか)

[99件、参加者数:182名]

イ 外国クルーズ船受入時の観光案内(クルーズセンター、大濠公園ほか)

[48件、参加者数:113名]

# ④ 観光サービス業従事者向け研修の企画・運営

ア 香椎宮の観光資源としての価値や祭事についての研修

[実施日:8月25·27日、参加者数66名]

イ 「博多をどり」を通じた、福岡の伝統文化「博多券番」についての研修

〔実施日12月2日、参加者数15名〕

## ⑤ 観光ガイドブック等の発行

ア ガイドブック [9万部(日本語5万部、英語4万部)]

イ マップ 〔7万部(日本語5万部、英語2万部)〕





<ガイドブック>



<マップ>

## 2 観光客の誘致・受入

観光関連事業者や地域、関係団体・機関と連携し、国内外からの観光客の誘致を促進した。

## (1) ポストコロナにおける観光関連産業の連携強化

観光関連事業者や賛助会員等のステークホルダーと連携し、観光産業の活性化に向け た推進体制を構築した。

## ① 観光関連事業者や賛助会員等をつなぐマッチングイベント等の実施

ア ビジネスマッチング [17回、ホスト企業 17社・ゲスト企業計 51社]

イ スタートアップ企業等との企業交流会 [2回、来場者数 79 名]





<ビジネスマッチング> <企業交流会でのトークセッション>

## ② 宿泊事業者と連携したセミナーの実施

ア 就職合同説明会の実施〔来場者数:126名、内就職者数:11名(2月末時点)〕





<就職合同説明会会場の様子>

宿泊事業者向けオンラインセミナーの実施〔4回、延べ参加施設数 50 施設〕

#### (2) 九州広域連携誘客事業

自治体等と国内外の商談会に共同出展し、九州各地への誘客を図る取組みを行った。

### ① 国内向けプロモーション

ア 福岡・大分デスティネーションキャンペーン (プレキャンペーン) 全国の旅行会社を対象とした全国宣伝販売促進会議(開催地:大分県別府市)に おいてPRブースを出展し、福岡市の観光素材の紹介を行った。

開催期間:令和5年5月10日

・ 開催場所:別府コンベンションセンター

来場者数:約400人

「ツーリズムEXPOジャパン2023大阪・関西」への出展 イ 大阪地区の旅行会社や観光関連事業者等との商談、一般来場者へのプロモーショ

### ンを実施した。

· 開催期間:令和5年9月26日~9月29日

・ 開催場所:インテックス大阪

· 来場者数:148,062人

### ② 海外向けプロモーション

一般来場者向け観光プロモーションとしてブース出展し、観光案内や観光用パンフレット配布等を行った。

ア 「2023 台北国際旅行博 (ITF)」への出展

· 開催期間:令和5年11月3日~11月6日

· 開催場所:南港展覧館1F(台湾台北市)

· 来場者数:344,375人(対前年176.3%)

・ 11月2日に実施された現地旅行会社との商談会に参加(商談実施:19社)

イ 「タイ INTERNATIONAL TRAVEL FAIR (TITF)」への出展

開催期間:令和6年1月25日~1月28日

・ 開催場所: クイーン・シキリット・ナショナル・コンベンションセンター (バンコク)

· 来場者数:約275,000人





<2023 台北国際旅行博(ITF)> <タイ INTERNATIONAL TRAVEL FAIR(TITF)>

### (3) 修学旅行等による都市圏周遊の推進

都市圏を含む周遊観光を推進し、市内に宿泊する修学旅行の受入れ等に取り組んだ。

- ① 貸切バス代の支援 〔利用実績:171 校、542 台〕
- ② 体験学習プログラムへの参加費支援 〔利用実績:180 校、13,714 人〕
- ③ 市内周遊の促進

地下鉄の1日乗車券と観光施設の利用券(500円相当)をセットにした「ふくおか修学旅行パス」の提供を開始した。

### 4 プロモーション

プロモーション用 P R 動画及び事前学習動画の新規制作や専用サイト「福岡修学旅行N A V I 」による情報発信を行うとともに、モニターツアーや旅行会社へのセールス活動(鹿児島地区)を実施した。

## (4) 福岡型ワーケーション推進事業

国内のワーケーションに興味・関心を持つ企業・個人をターゲットに、長期滞在を支援 する特典の提供等を行ったほか、国際的なリモートワーカー(デジタルノマド)の誘客に 向けて影響力のあるメディアやインフルエンサーを招聘し、本市滞在環境のプロモー ション及びニーズ把握を行った。

- ① **首都圏からの誘客を目的とした航空会社等とのタイアップキャンペーンの実施** 首都圏在住者を主なターゲットに、滞在日数に応じて割引額が高まるワーケーション促進の旅行キャンペーンを実施した。〔利用実績:685件、2,055人〕
- ② 「ワーケーションフレンドリーパス」対象エリア拡大によるリピーター化の推進
- ③ デジタルノマド向けの体験ツアーや地域事業者等との交流イベント等の開催 〔ツアー参加者: 24 か国・地域から 49 人〕〔交流イベント参加者数: 148 人〕



<シェアオフィスでの仕事の様子>



<交流イベント>

## (5) 多様な連携

福岡都市圏や県内の団体、九州各都市や広域観光団体等と今後の施策について情報交換を行った。

- ① 九州観光機構、福岡県観光連盟、福岡地区観光協議会など観光団体等との連携
- ② 姉妹協会等団体との交流連携

#### 3 MICEの誘致・支援

現地開催が前提となる企業主催のミーティングやインセンティブツアー(報奨・研修旅行)、 展示会・見本市の誘致促進に加え、コロナ禍でオンラインやハイブリッドに移行していた大 規模な国際会議等についても、来福につながるよう積極的な誘致活動を展開した。

国内外の誘致案件の調査・営業から、開催支援、産業振興のためのビジネスコーディネートまでワンストップ体制で行っており、主催者のニーズに応じた・支援サービスを実施した。

#### [開催決定件数]

■国内コンベンション(参加者1,000名以上)

47件(令和4年度:57件)

■国際コンベンション(参加者50名以上)

51件(令和4年度:30件)

■インセンティブツアー

12,515人(令和4年度:3,404人)

#### (1) コンベンションの誘致

学会・大会の事務局や主催者キーパーソンなどに対し、オンラインも含めたセールス 活動を実施し、国内外のコンベンションの誘致を行った。

#### ① コンベンションの誘致活動

ア 福岡市内・首都圏等での主催者向けセミナー開催や個別営業

・九州大学伊都キャンパスで「MICE相談デスク」の設置

・九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会による、合同MICEセミナー・ 商談会の開催

〔実施日:9月5日、会場:秋葉原UDXギャラリー、来訪者数:28 団体・40名〕 イ キーパーソン等への営業

アジア大洋州地球科学学会(AOGS)や、テラヘルツ国際会議(IRMMW-THz2027)の主催者等へ営業活動を行い、福岡市でのMICE開催が決定した。また、首都圏や関西圏にて学会本部や旅行会社等に対し営業活動を行った。

## ② 国際・国内コンベンション開催助成金交付

	国内コンベンション	国際コンベンション
	(参加者1,000名以上)	(参加者50名以上)
令和4年度	16件	5件
令和5年度	21件	11件

## ③ コンベンションサポート事業

主催者に対して、MICEに関連する施設や事業者(MPFパートナー・賛助会員)の紹介などの支援を行った。〔サポート件数:70件〕

# (2) ポストコロナMICE誘致強化事業

開催地決定までの期間が短いミーティング、インセンティブツアーの誘致活動を強化するとともに、市のプレゼンス向上につながるコンベンション、ビジネス機会の創出につながる展示会・見本市の誘致活動を強化した。

### ① ミーティング、インセンティブツアー等の誘致強化

国内外見本市・商談会等への出展、SDGsの視点を取り入れたMICE主催者向け視察ツアーの実施、外資系ホテルとの共同誘致、関係団体への加盟により、新たな販路を開拓し、営業ネットワークを構築した。

#### ア 商談会への参加

商談会名	会 期	場所	商談件数
Visit Japan MICEマート	令和5年10月26~28日	大阪	28件
ITB Asia	令和5年10月25~27日	シンガポール	28件
台湾 インセンティブ商談会	令和5年12月6日	台北	7件
タイ インセンティブ商談会	令和6年1月23日	バンコク	9件

#### イ 視察ツアー

招聘ゲストによるMICEセミナー、地元MICE事業者と招聘事業者の商談会を開催した。〔参加企業:47社〕

- 実施期間:令和5年10月31日~11月3日
- ・招聘者 (バイヤー): 9か国 15名
- ・参加国/地域:タイ、シンガポール、台湾、ドイツ、香港、南アフリカ、 アメリカ、オーストラリア、中国



<ウェルカムディナーでの浴衣体験>



<地元MICE事業者との商談会>

# ② シンボリックMICE誘致

令和8年に開催される国際会議の現地プレゼンに参加し、誘致に成功した。



<国際プラネタリウム協会プレゼン> <世界通訳ガイド協会プレゼン> (アメリカ)



(イタリア)

## ③ 欧米プロモーション

欧米に本部を有する国際会議の開催地決定権者が多く集う商談会へ新たに参加し、 福岡での開催可能性が見込めるキーパーソンの発掘を行った。〔商談件数8件〕

### ④ 展示会・見本市の誘致

新たな展示施設や都市機能更新の情報などをPRする展示会・見本市の誘致に特化 したリーフレットを作成し、新規案件の開拓に取り組んだ。

## (3) ポストコロナMICE支援強化事業

MICE主催者の多様なニーズに合わせた支援を行った。

#### ミーティング、インセンティブツアー開催支援 (1)

市内宿泊を伴うミーティング、インセンティブツアーに対して、宿泊日数に応じて 助成を行った。〔交付件数:19件〕

#### **(2**) 見本市等開催支援

市内初開催及び拡張開催の見本市等に対して、会場使用料の一部の助成を行った。 〔交付件数:3件〕

#### コンベンションパス実証 (3)

市内周遊を促進し、コンベンション参加者の満足度を高める取組みとして、大会オ リジナルの交通系ICカード(コンベンションパス)を製作し、活用可能性について 効果検証を行った。

## (4) MICE人材育成事業

MICE業界を担うグローバル人材の育成を図るため、大学生等を対象に、MICE の基礎を学ぶセミナー、コンベンション施設の視察、観光案内ボランティア体験や学会・展示会等の運営体験など22プログラムを実施した。〔登録者数:201名〕







<研修の様子>

<観光案内の実践の様子> <国際学会(交流会)の運営体験>

## (5) 関係機関・団体との連携

MICE関係機関・団体等との緊密な連携及び関係強化を図ることにより、MICE 誘致に係る情報収集や共同誘致活動などを行った。

# ① MICE関係機関・団体との連携

観光庁、日本政府観光局(JNTO)、日本コングレス・コンベンション・ビューロー(JCCB)、九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会、日本展示会協会など

# ② 地元経済団体との連携

福岡地域戦略推進協議会(FDC)、九州経済連合会、福岡商工会議所など

## ③ 業界のグローバルな団体等への加盟

国際会議協会 (I C C A)、ミーティング・プロフェッショナルズ・インターナショナル (M P I)、インセンティブ旅行協会 (S I T E)、国際ゲイレズビアン旅行協会 (I G L T A)、国際コンベンション管理協会 (P C M A)など

# 4 情報発信・広報、マーケティング

観光・MICEに関するトピックや統計情報の提供など戦略的な情報発信を行った。

### (1) デジタルマーケティング推進

Google検索やGoogleマップで利用者の言語に合わせて店舗が表示される「Google ビジネスプロフィール」の導入等支援事業を実施した。〔支援事業者数:31件〕 また、インバウンド入国者の推移、国別の傾向など観光データをまとめたマーケティングレポートの発信を行った。

### (2) 海外への情報発信

- ① SNSを活用した海外への情報発信
- ② メディアへの情報提供、取材支援 〔取材対応:2件(オーストラリア、香港)〕

## (3) 広報活動

- ① 財団ホームページによる情報発信
- ② 機関誌「オーシャンズ・フクオカ」の発行〔年4回、各2,500部〕

## 5 賛助会員・組織運営

賛助会員の確保に努め、交流会の開催、会議・展示会の情報提供など会員の交流機会や サービスの充実を図った。

# (1) DMOへの登録

交流都市としての基盤やビジネス環境、福岡独自の歴史・文化等の魅力により国内外における知名度・集客力を強化し、新たな誘客・より質の高い観光へと取組みを進める戦略を策定し、観光庁による「観光地域づくり法人(DMO)」への登録を行った。

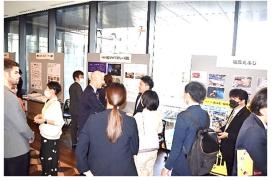
併せてデータに基づくマーケティング、観光関連事業者や地域との連携強化に向けた 専門人材の配置、職員の専門性を高める人材育成研修を実施した。

# (2) 賛助会員交流会の開催

講演会、ビジネスマッチング、PRブース設置等を行った。



<講演会>



<PRブース>

### (3) 賛助会員サービスの提供

- ① コンベンションスケジュールの作成、提供
- ② メールマガジンの配信 〔財団主催イベントや、市の施策等の情報提供など〕
- ③ 財団のホームページ、機関誌による会員PR・情報発信